

ダンプキヤラバン 整備局・ネクスコ等と交渉

ダンプキヤラバンを行ないました。7月22日に四国地方整備局・四国運輸局・ネクスコ四国支社、23日に徳島県・整備局徳島事務所と那賀川事務所・ネクスコ徳島事務所などと交渉しました。徳島の県本部委員長と書記長、ダンプの担当者2人、支部から日下さん、沼田さんが参加しました。



ネクスコ四国支社

積算されて単価を、消費税を付けて末端まで支払うよう要請

国は建設にたずさわる人の賃金が安すぎることを反省し、昨年今年と労務費の単価を20%あげました。

ダンプで言えば、1日働いて管理費まで含めると、6万円以上積算されています。

しかしそれが、末端まで行けば3万円にしかありません。原価割れのひどい状態です。

また消費税にしても、半数の人が、請求も出来ずもらえていないのが、実態です。

積算された単価が、末端の労働者・ダンプに支払われるように指導強化してもらいたいと要請しました。

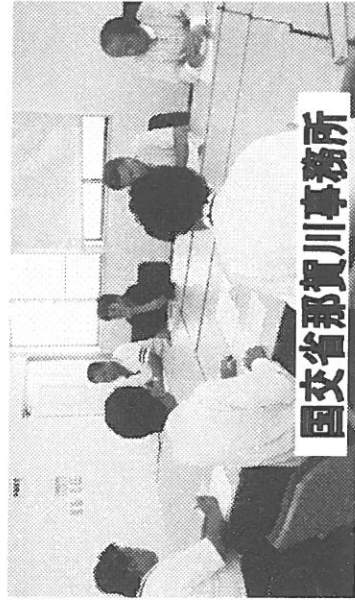
四国整備局 消費税について末端まで支払うよう。今年の1月17日に文章で指導した。払ってくれない現場があれば、調査・指導する。

ネクスコ四国支社 価格評価基準価格を引き上げた結果、平均の落札が土木で90%、舗装で93%と低入札がなくなった。

徳島県 新しい積算で契約するようポスターを作り啓発している。消費税についても県の窓口を作った。

組合 昨年、工事が増えダンプが足りない状態が続く、単価の改善、消費税分の引き上げを訴えたところでは、平均2〜3千円上がったが、消費税分と燃料の高騰で手

発行所
徳島支部
徳島市津田海岸町8-27
TEL:088-663-2500
FAX:088-663-7706



国交省那賀川事務所

取りは変わっていない。こうした状態が続けば、10年もすればダンプをする人はいなくなってしまう。今のこうした現状を理解した上で指導を強めてくださいと訴えました。

すべての人が 労災加入するよう要請

公共工事等の現場で事故があった場合、何の補償もないのではまずいのではないかと、労災に加入していない人がいないように指導してください。

四国整備局 年1回の主任監督員の会議で「すべての人が労災加入するよう」指導した。

ネクスコ四国支社 国に準じすべての人が加入するよう指導する。

徳島県 特別加入も含めてすべての人が加入するよう指導する。

ダンプについて建退共 手帳のコピーを提出するよう要請

組合では、建退共のプレートを掲げ手帳を持っていることをアピールしているが、それでもほとんど貼られていない。

四国整備局 主任監督員の会議で「ダンプについて手帳のコピーを提出するよう指導した」

組合 実際にまだ貼られていない、どういう指導をしたのか、また新規入場の時に3点セットと合わせて手帳のコピーを提出するよう要請。

四国整備局 どういう指導をしたか、コピーの提出を具体的にどうするかは、後日連絡する。

ネクスコ四国支社・徳島県 も国に準じた指導をするよう約束してくれました。

国交省・県・ネクスコ (西日本高速)の現場では特に建退共加入のプレートを掲げアピールしましょう。

また手帳を持っていない人は組合ですぐに発行できます。

税務調査 すでに五件

組合員に対して、今年の申告で、すでに五件の税務調査がありました。

今までであれば、年に一件あるかないかでしたが、今年はダンプ・生コンをねらい撃ちにしている感じです。

税務署から文章が 届けば組合に連絡を

とつぜん税務署員が「税務調査の事前報告」と家にたずねて来ます。「今は忙しい」と、その場での調査は断り組合に連絡下さい。

ルスの場合も「いつまでに税務署まで連絡下さい」との文章をポスト等に入れて帰ります。自分で対応しないで、組合まで連絡下さい。

申告している場合は、二年前から無申告の場合は五年前からの調査になります。請求書・領収証はその分おいておきましょう。

組合事務所の お盆休み

8月12日〜15日
阿波踊り期間中